

# 平和月間

## 平和講演会で、基地問題を考える

6月の西原町平和月間にちなんだ関連行事として、6月15日に平和講演会が開催されました。講演会は、講師に琉球大学文学部教授の我部政明氏を招き「平和を脅かす基地問題、一体何が問題なのか・・・」という演題で行われました。

講演した我部政明教授



我部氏は「沖縄戦は連合国軍ではなく米国に降伏した形。そのため米軍が占領・支配するというアライバイが成立し、その後の沖縄の運命を決定付けた」と説明。また、今日までの戦後に触れ「生産よりも消費する社会を作り上げ、アメリカと基地への依存体質になっていった。沖縄でのドル切替も、日本経済や社会に接近するため。このような社会構造が成立した後、沖縄の返還が実現した」と解説しました。

また、これからの問題解決については「政治や基地問題の話題を遠慮しがちだが、エキサイトせず、政治の話をしなやかにゆったり考えて話題にすることが大事」と語り、自分たちの立場、相手の立場を想像し、急がず、理解に努めようと呼びかけました。

## 戦争写真・遺品展を実施

沖縄戦の写真や遺品を集めた「戦争写真・遺品展」が、6月1日から31日まで西原町中央公民館で開催されました。展示会には町内の壕で見つかった日用品や医療品、戦場を写した写真などが並びました。見学者は、沖縄戦の過酷な状況を目のあたりにし、戦争の悲惨さを実感しました。



## 紙芝居を通じ、平和を考える

毎月第1、第3土曜日に西原町立図書館で実施している紙芝居の日に合わせて、6月15日に平和を語る紙芝居が上演されました。

読み聞かせボランティアの仲門勇市さんと徳島辰夫さんが、沖縄戦を題材にした「白旗をかかげて」という紙芝居などを上演し、子どもたちに平和の大切さを教えました。



## へいわってすてきだね

6月23日に開催された沖縄全戦没者追悼式で、与那国町立久部良小1年の安里有生くんが朗読した詩を紹介します。

### へいわってすてきだね

へいわってなにか。ぼくは、かんがえたよ。おともたちとなかよし。かぞくが、げんき。えがおであそぶ。ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎがのんびりあるいてる。けんかしてもすぐなかなあり。ちょうめいそうがたくさんはえ、よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。みなどには、フェリーがとまっついて、うみには、かめやかじきがおよいでる。やさしいところがにじになる。へいわっていいね。へいわってうれしいね。みんなのころから、へいわがうまれるんだね。

せんそうは、おそろしい「ドーン、ドカーン。」ばくだんがおちてくるこわいおと。おなかがすいて、くるしむこども。かぞくがしんでしまっなくてなくひとたち。

ああ、ぼくは、へいわなときとうまれてよかったよ。このへいわが、ずっとつづいてほしい。みんなのえがおがずっと、つづいてほしい。

へいわなかぞく、へいわながっこう、へいわなよなぐにじま、へいわなおきなわ、へいわなせかい、へいわってすてきだね。

これからも、ずっとへいわがつづくようにぼくも、ぼくのできることをがんばるよ。

### 上間町長コメント

日常の生活の中から平和のありがたさ、平和への思いを痛切に訴えるものでした。参列したみなさんは、どんな思いで聞いていたのでしょうか。

## 映画「ひまわり」上映会・宮森小学校資料展示

石川市（現うるま市）の宮森小学校に米軍の戦闘機が墜落した事件を題材にした映画「ひまわり」の上映会が、7月14日に西原町中央公民館で開催されました。題材になった事件は、1959（昭和34）年6月30日に起きました。エンジントラブルで炎上した米軍のジェット戦闘機が宮森小の校舎に激突。住民6名と児童11名が犠牲となり、210名の重軽傷者を出す大惨事でした。

2回にわたって行われた上映会には、合わせて400名あまりが来場しました。

また、中央公民館では7月2日から15日まで、宮森小学校ジェット機墜落事故に関する資料や写真の展示が行われました。



宮森小ジェット機墜落事故資料・写真の展示



多くの方が映画を鑑賞しました

# 平成26年度 西原町職員採用候補者試験実施要項

職種区分	採用人員		資格			
	初級A	若干名	①学歴 学校教育法による高等学校卒業又は短期大学卒業者（平成26年3月卒業見込み）若しくはこれと同等と認められる者 ②年齢 昭和59年4月2日以降生まれの者 ③住所要件 平成25年6月22日以前に西原町に住民登録され、引き続き住所を有する者（就学等のため一時的に町外に転出した者を含む）			
1. 職種、採用人員及び受験資格	一般事務職	若干名	①学歴 学校教育法による4年制大学卒業者（平成26年3月卒業見込み）若しくはこれと同等と認められる者 ②年齢 昭和56年4月2日以降生まれの者 ③住所要件 平成25年6月22日以前に西原町に住民登録され、引き続き住所を有する者（就学等のため一時的に町外に転出した者を含む）			
	保育士・幼稚園教諭職C	若干名	①資格免許 保育士資格取得者かつ幼稚園教諭免許取得者（平成26年3月末までに取得見込みを含む） ②年齢 昭和53年4月2日以降生まれの者 ③住所要件 平成25年6月22日以前に西原町に住民登録され、引き続き住所を有する者（就学等のため一時的に町外に転出した者を含む）			
	技術職D	若干名	①学校教育法による高等学校卒業者以上（平成26年3月卒業見込み含む）、若しくはこれと同等と認められる者で、下記のどちらかに該当する者 イ. 土木に関する課程を修めた者 ロ. 2級土木施工管理技士以上の資格取得者（平成26年3月末までに取得見込みを含む） ②年齢 昭和53年4月2日以降生まれの者 ③住所要件 平成25年6月22日以前に沖縄県に住所が登録され、引き続き住所を有する者（就学等のため一時的に県外に転出した者を含む）			
2. 欠格事項	地方公務員法第16条に該当するものは受験できません。					
3. 試験	第一次	①一般事務職初級 筆記試験（教養試験2時間、事務適性検査10分） ②一般事務職上級 筆記試験（教養試験2時間、専門試験2時間） ③保育士・幼稚園教諭職 筆記試験（教養試験2時間、専門試験1時間30分） ④技術職 筆記試験（教養試験2時間、専門試験1時間30分）				
	第二次	第一次試験の合格者について次のとおり行う。（作文、個別面接及び集団討論）				
4. 日時及び場所等	区分	試験日時	試験会場	合格発表	合格発表の方法	その他
	一次試験	平成25年9月22日（日） 受付 9:10～9:40 開始 10:00	沖縄キリスト教学院大学・短期大学（南棟）	平成25年10月中旬予定 ※第一次試験日が変更になった場合はその限りではない。	町役場掲示板及び町ホームページに受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。	当日台風が襲来し暴風警報が発令され、午前9時現在でバスが運行停止した場合は10月20日（日）に延期します。場所は、西原町中央公民館を予定しています。
二次試験	平成25年10月下旬を予定	西原町役場	平成25年11月中旬予定 ※第二次試験日が変更になった場合はその限りではない。	町役場掲示板及び町ホームページに受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。	日時、試験会場については、第一次試験合格者あて通知します。	
5. 受付期間及び申込方法	受付期間 平成25年8月12日（月）～平成25年8月23日（金）午前9時～午後5時15分（土日を除く） 申込方法 所定の申込書、所定の履歴書・自己紹介書、受験票送付用の長形3号封筒（住所・氏名・郵便番号を記入の上、80円切手を貼ったもの）を総務部総務課へ提出してください。 ※郵送での受付は、原則認めませんのでご了承ください。（代理申込可）					
6. 最終合格者の取扱い	最終合格者は、採用候補者名簿に登載され、任命権者がその名簿の中から採用者を決定します。採用候補者名簿登載者の数は、年間の採用予定数に採用を辞退する数を考慮して決定するため、採用数を上回る登載者となり、名簿登載されても採用にならないことがあります。採用候補者名簿の有効期限は、原則として平成27年3月31日までとします。合格者で、平成26年3月31日までに資格・免許等の資格要件が満たない場合は、採用しません。					
【お問い合わせ】西原町役場 総務部総務課職員係 TEL098-945-5011（内線114、115） 西原町ホームページ <a href="http://www.town.nishihara.okinawa.jp">http://www.town.nishihara.okinawa.jp</a>						